



はるかぜ居宅介護支援事業所 からの お知らせ

要支援の新しいサービスが始まりました

3月末には熊日新聞にも大きく取り上げられ話題となった新しい「要支援サービス」について。興味深くご覧になった方も多いかもかもしれません。

介護保険法の改正に伴い、平成29年4月から熊本市では要支援の方への新しいサービスが開始されました。要支援1、2は国の介護保険事業から、市町村管轄の事業へ移行となり、現在「訪問介護」「通所介護」を利用している方は、認定の更新時期に合わせて新しい制度のもとサービスを受けることになります。

生活支援や短時間のサービスは今までの介護事業所だけでなく、NPOやボランティアも介護の担い手になっています。地域住民同士の支え合いもキーワードとなっている制度。受けられるサービス内容が変わる方も出てきます。熊本市の市政だより4月号やホームページにも情報が掲載されていますので、ぜひ参考にしてください。サービスの調整等は、今までどおり、お近くのケアマネジャーにご相談下さい。



熊本市高齢介護福祉課
☎ 328-2347

※ 介護保険サービスの利用や申請などもお気軽にご相談下さい。

(はるかぜ居宅介護支援事業所 菅田)



春日クリニック

平成29年5月1日で

25周年

平成4年5月1日。熊本駅裏の古くて小さな医院に、誰にも負けない大きな夢をもった若い医師が2名やってきました。住み慣れた場所に、ずっと住み続けられるように。地域医療の必要性がまだまだ注目されていなかった、今から25年も前のお話。清田理事長、院長（当時、院長・副院長）と、浦上管理部長、そして数少ないスタッフが抱いた夢は、今90名を超える新しい仲間と少しずつ実現してきています。25周年を迎える春日クリニックグループ。次号から1年かけて、25年間のあゆみと、いろいろな人の思い、これからのに向けた更なる夢を追っていきます。

